

目 標

我々、いわき経済同友会会員は、企業経営者の異業種交流活動を通して、三つの目的を達成し、仲間の連帯を深め、地域経済の発展と活性化をはかり、夢と希望に満ちあふれた地域社会づくりをめざします。

SEA IWAKI

いわき経済同友会

3つの目的

- 1つ よい社会をつくろう
- 2つ よい経営者になろう
- 3つ よい経営環境をつくろう

12月号／2008年12月1日発行

いわき経済同友会創立22周年記念

■ところ■
いわきワシントンホテル

特別公開講演会

■とき■
平成20年11月20日(木)

演題 「これからの10年～生き残る企業の条件～」

講師 元㈱ダイヤモンド社 代表取締役社長・㈱ワイエスマネジメント代表取締役 岩佐 豊氏



<11月度例会>

三室委員長の司会、小野G長より三つの目的唱があり、11月度例会が始まりました。

里見代表幹事より「本日は、我がいわき経済同友会にとって記念日であり、22年前11月27日に発足した頃を思い出し、当時の気持ちを思い今後の発展を願って、一足早い忘年会とし、22年間の思い出を語って頂きたいと思います。」と挨拶が有り、引き続き各グループ会、委員会よりの報告が有りました。

恒例の誕生月花プレゼントが有り、講師例会の会場へ移動しました。

<講師例会>

演題 これからの10年生き残る企業の条件

講師 岩佐 豊氏

松尾例会副委員長の司会により講演が始まりました。講演に先立ち安島副代表より岩佐豊氏のプロフィールが紹介されました。

11月誕生月プレゼント シクラメンが贈られました。



左から小野賢司さん(11/2生)、里見代表幹事、武藤真一さん(11/8生)、吉田嘉徳さん(11/6生)



演題 「これからの10年 ～生き残る企業の条件～」

講師 元㈱ダイヤモンド社 代表取締役社長
・(有)ワイエスマネジメント代表取締役 **岩佐 豊氏**

私はダイヤモンド社に30数年勤め、記者から社長、会長を経させて頂き今日に至っているわけですが、記者時代の役得の一つに、色々な経営者に出会えた事が現在の自分にとって大きな財産になりました。

特に社長時代には、それまで培ってきた多くの経営者の良いところだけを真似をするよう心がけました。その中で掲げた事は、出版会社は半分になる、その残った半分になるよう心がけ、次の経営者へバトタッチすることを常に考えていました。

各業種の中で企業が半分になる時代、何を一番に考えなければいけないかを考えた時、まずは売上であり、売上を作らないことには始まらない。次に必要なことは経営者が10年ぐらゐのスパンで会社を作り変えていく事、又 どんな会社にして行くのかを、人の倍以上考えればなんとか残れる会社になるでしょう。

その方法として時代のキーワードに沿った目標設定をして、記者時代から、得意としてきた人に話を聞くことを心がけてきました。

世の中10年単位で大きく変わってきておりますが、これから10年間は強気でいけると考えます。

理由は自分の考えでなく、記者時代から得意としてきた人の意見を参考にして発言させていただきます。

先ず始めに申し上げることは、アメリカ経済は復活しないけれど、日本経済は意外と早く復活するであろうと考えます。自分の友人に3～5年スパンで株の運用を行っている会社がありますが、その人間は日本人で只一人アメリカ人と同じ考えで運用している人間です。アメリカ人の投資家は資産の15パーセント程を海外で投資しようと考えています。その中でもお金持ちの考え方は、フォローの風が吹いている所へ投資をする傾向があるようです。10年単位で経済を考え、投資を行う人たちの日本経済の見方は、GDPの伸びと平均株価の伸び率をグラフに書き入れ、何十年スパンで見

いくとはっきり見えてきます。

70年代は成長率より株価の上昇率が高く20年間続き、90年代は株価の下落率が高い時代でした。それを踏まえ、海外の投資家は日本でもう一度上昇すると見た時期があります。それは2000年から2015年の間に日本株が上昇すると見ております。アメリカは2002年で終わっているグラフですが、住宅バブルで2008年まで持たせた。株価の基本的な考え方は、企業の業績が上がれば株価は上がります。時代という観点から見ると現在もフォローの風が吹いています。現在は若干の調整がありますが、トレンドを見ると判ります。アメリカの場合は下げ基調での株価下落ですので回復は難しい、しかし日本は上げ基調での下落ですので早いうちに回復するでしょう。

2015年度までは日本経済は強いでしょう。アメリカが世界をリードする時代は終わり、軸はアジアへ移るで有ろうと思います。日本人は悲観論に敏感に反応してしまうが、現実とは別のところにある場合が多いですよ、と言えます。外国人の動向の例で、IBMやフェビリティーは日本のバブル前87年から88年にかけて一気に引き上げています。その後バブル崩壊が起こっている事を考えると、現在の外国人投資家は買いに来て2014～2015年まで運用し帰るであろう。その理由に人口ピラミッドの形を見ると、人口の出っ張りが出来ている時代には、経済のエンジンが出来ている。世界的に同じ事が起きています。1970年は団塊の世代が二十歳のラインに乗った時代でした。第一エンジンは20才、第二エンジンは25才になった時です。団塊ジュニアが25才の時が2000年でした。世界標準の見方で、その国の経済の温度は、個人消費が決めるのです。そうしますと、その個人消費を決めるのは、人口構造です。エンジンがはま



っている国は、経済が活発になり、これは全世界共通です。人間は懲りない動物で、繁栄を行うとバブルを行う、ですから日本は2014、5年に2回目のバブルを行い、その後は老大国になっていくでしょう。先進国は皆2回の繁栄、バブルをやっている。悩ましい事に3度目のエンジンはどの国も起きていません。どの国も先進国を30、40年やっていると、高学歴社会になり、子供を産まない時代になっています。ですから、その国の経済にとって人口は大きなファクターであり、人口減の国で繁栄はありえません。

現在のアメリカを中心にしたドル機軸は終焉を迎えており、ドルはまだ下がるでしょう。又、日本の経済は1~6月が底を打ち、企業業績は回復するでしょう。しかし個人消費はもう少し後に上がると考えられます。その後もう一度チャンスが訪れる、今は目先の固定費減として捕らえ、やりがいのある時代とも言えます。

経済の温度は上がるが、エンジンの変更期には、主役の変更有る。判りやすく言えば、アメリカの小売業が百貨店から、ディスカウンターの取って代わったのと同じ事です。これは経営の前提条件が変わるからです。その前提条件の中で一番大きく変わったのが、所得層の中流層が劇的に減った為です。今後日本は経済の温度は上がっても、所得水準が鈍化します。所得が鈍化する一番の層である中流層が細くなっていきます。ですから経営の観点は、中流

創立22周年と特別記念講演会の後の懇親会にて
挨拶する里見代表幹事▼



の良いお客が増える時代の経営は伸びるわけではないです。格差社会は時代の流れに沿って出来上がって来ている。今経営で、どの所得層を狙うのかを、はっきり決める事です。上流層は今後も現在の1.5倍に増えます。アメリカは40年2極化している中で、今後の日本は低所得層の更に下の層、年収100万~200万の層が出来ると断言できます。今後の減っていくマーケットの中で、あいつは変だよと言われる位に変化しなければ生きていけない。総合化は今後やっていけない時代である為、間口を狭め専門化に特化していかなければならないのです。企業はいつの間にか間口が広がってしまうため、その事は社長のみ言える事である。又今後の上場会社は3割業績を伸ばし、経済を引っ張って行くでしょう。

少数派が勝つ時代は、業界の平均値は関係なくなると来ると思われます。成長するのに原因は2年程前からの投資が結果に結びつくのですが、結果だけをいじっていると、残るのは疲れだけです。経営者の一番大切なのは、売上分の営業利益率であり、常に一番になる事が重要な事です。狭い地域で、ナンバーワンになる事が大事であり、それに伴ってブランド作りであり、ブランド作りは口コミで広がって行くために、狭い地域でブランドを高める事が大事です。他と差別化する為には、営業力が重要であり、現場力により差別化出来ます。

10年単位でどのような会社を作るかと考えると、合議では決められません。社長一人で決めるべきです。会社の分かれ道は、社長が徹底して同じ事を言いつづける事が出来るかで決まります。隣の会社が

面倒くさいと思って
いることを徹底して
やる事が重要なこと
であり、今の時代何
をするかよりどんな
会社にしていくのか
を、内部への危機感
を高め、徹底してや
っていく方が良いでしょう。今はそれが
出来る時代です。自
分会社の筋肉を高め
る事が今最優先です。
今の時代であるから
こそ、考え方を変え
るチャンスなのです。

懇親会最後は松崎副代表幹事
による一本ノにてお開き▼



11月グループ会報告

人材育成研究グループ会

■日 時 11月26日(水曜日)18:30～

■場 所 報徳苑

■内 容 1. 近況報告

- 1) 市況不安定の中、各社及び取引先等の状況について確認した。
 - ・各社及び市況の悪化について具体的な現象にて確認しました。

2. テーマ研究

- 1) 好印象の企業・悪い印象を持った企業について参加者が今までの事業活動やプライベートに於いて印象の大きい場面について順に話してもらった。

目的：悪い印象は反面教師としてまた良い事は自社に取り込む。

- ①具体的に各社がどのような事を実施しているか、その課題について

概要)

- ①来店・来社時の社員の挨拶がその企業の印象を決めてしまうということ。

- ・トップ自ら実施しないと社員はその気にならない

- ②お役所的対応でケースバイケースの対応ができない

- ・臨機応変の対応が好印象を得る



経営品質向上グループ会

■日 時 11月25日(火曜日)19:00～

■場 所 報徳苑 3階会議室

■内 容 昨今の経済情勢について

講師 みずほ銀行いわき支店支店長 岡本雅弘氏

1. 特色 米国のサブプライムローン問題から金融機関の信用悪化により、実体経済に波及している昨今の経済情勢と、今後の見通し及び企業経営についての講義を受けました。

講師から見た今後の見通しでは、2～3年は影響を受け、今後1年の為替予想レートは、1US\$=¥80～¥100 1ユーロ=¥95～¥120で、輸出企業は厳しい状

況が続く。米国の大量消費は程々に消費へ変化し、日本は慎重な消費傾向となる。それらに対応する次の企業経営のありかたは、現況を乗り切る経営の一助になると期待されます。

2. 昨今の経済情勢に対応する企業経営のありかた

- 1) 消費者の財布のひももかたくなり、低価格/高品質が求められている。

⇒PB商品(スーパーなど)、H&M、ユニクロの薄いけど暖かい衣料。等

- 2) 消費者が安全性に敏感になっている現況下、証明される商品で、わかり易く説明できることが求められている。

⇒農産物で、生産者名などが商品に明示されている。等

- 3) ニッチな市場開拓～手がけていない分野を見つけ出す。不便なことないかの観点～により、サービス内容とか、製品に工夫するものが求められている。

⇒ある特殊なねじでオンリーワン。等



経営戦略グループ会

■日 時 12月2日(火曜日)19:00～

■場 所 湯本温泉 ホテル美里

■内 容 懇親ゴルフコンペをサラブレッドカントリー倶楽部において開催いたしました。

12月は第3Gが、担当例会であり東邦銀行 平支店 融資課長 曾我誠司氏をお招きし「制度資金の運用と経営計画」と題して、ご講演を頂く予定ですので、早めのグループ会の忘年会の開催となりました。会員企業の湯本温泉 ホテル美里で開催いたしました。

開催にあたり、高崎グループ長より、昼のゴルフコンペから夜のまとめ忘年会までご参加をいただき、感謝いたします。都合5回の外部講師による講演会を開催し非常に実務面で有意義な講演会が開催できた。会員皆様の協力のおかげである。と挨拶がありました。

乾杯のご発声を寺主副代表幹事からいただき、景気が不透明のなか、中小企業は、生き残りをかけ、今が踏ん張り時であり、会員皆様が知恵を出しあい頑張っ、よ

い年の終わりを迎えられるよう祈念する。とご挨拶頂きました。溝井紙商 安田専務様のオブザーバー出席を頂き、夜遅くまで意見交換と、懇親を深めました。



人材交流グループ会

- 日時 11月26日(木曜日) 18:30～
- 場所 産業創造館 第2会議室
- 内容 今後のグループ会において、お呼びしたい外部団体について話し合った。
また、大和証券：高田さんより、市場の“魅力度”と自社の“強み度”でとるべき戦略の方向性の考え方に

ついてと、現在の金融情勢について講義を頂いた。その後、内山：内山さんのビジネス展開をご紹介頂き、質疑応答を行った。

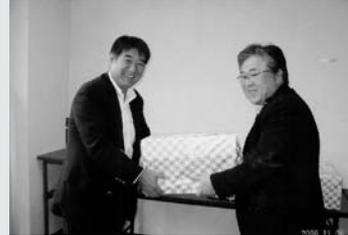
ビジネスモデル研究会

- 日時 11月12日(水曜日) 18:30～
- 場所 報徳苑
- 内容 常磐沖潮目の魚のブランド化について
常磐沖で獲れる魚の種類が季節により変わったり、漁獲高も変動するのでどのように潮目のさかなをアピールするか関係各位をお呼びして実情をお聞きする事にしました。



●会員増強交流委員会

会員懇親ゴルフ大会開催



- 11月6日(木)
- 新たいら
カントリークラブ

6日は天候にも恵まれ、好プレー珍プレーの連続に会員同士の親睦を深めることができました。当初の日程で参加者が少なかつたため日程を変更しての開催となり、参加者の皆様にご協力いただき感謝します。また、マルトさん、あぶくま鶏卵さん、ひめゆり総業さんからご協力を頂き感謝申し上げます。

新入会員紹介

皆さん宜しくお願ひします！



さか い まさ ゆき
酒井政幸

生年月日
昭和28年10月16日

独立行政法人
労働者健康福祉機構
福島労災病院
事務局長
業種／病院
趣味／ゴルフ
会社所在地
〒973-8403
いわき市
内郷綴町沼尻3番地
TEL0246-26-1111



しの ざき あき お
篠崎彰男

生年月日
昭和31年7月28日

関彰商事株式会社
東北支店
支店長
業種／石油販売
趣味／旅行

会社所在地
〒970-8026
いわき市
平字正内町61
TEL0246-22-2266

12月グループ会ご案内

- 人材育成研究グループ会／12月17日(水) PM7:00～ イタリアンコート
活動を振り返り 親睦会方式にて活動振り返りと情報交換
- 経営品質向上グループ会／12月16日(火) PM6:30～ 雨情の宿 新つた(湯本温泉) 忘年会
- 経営戦略グループ会／12月10日(水) PM6:30～ 12月例会 東邦銀行平支店 曾我誠司氏講演
- 人材交流グループ会／12月16日(火) PM7:00～ 古滝屋 忘年会
- ビジネスモデル研究会／12月16日(火)
PM4:00～ アクアマリンPM5:30～割烹一平 常磐沖潮目の魚についての勉強と親睦会

会員はどのグループ会にも出席できます。グループ長にお申し込み下さい。

12月例会並びに第2回臨時総会のご案内

12月10日 水

- 会場/報 徳 苑
- 会費/1,500円

P.M.6:30～	食 事
P.M.7:00～	例 会
P.M.7:15～	臨時総会
P.M.7:30～	講演会

欠席の場合は委任状の提出をお願い致します。

演 題 「制度資金の運用ならびに経営計画書の必要性」

講師 東邦銀行平支店 融資課長 **曾我誠司 様**

－平成20年度 1～3月の日程－

- 12月 4日 木曜日 幹事会にて役員承認完了
- 12月10日 水曜日 臨時総会・例会 次年度役員承認を上程する

◎ 1月の例会・賀詞交換会について

- 1月15日 木曜日 場所は パレスいわや
- 18:30 幹事会
- 19:00 例 会 ・ 賀詞交換会
- 会費は 5,000円

◎ 2月の例会について (公開例会)

- 2月12日 木曜日 報徳苑にて開催 講師はいわき市長 櫛田氏
- 公演時間は約1時間程度 テーマは 「こらからのいわき」を打診中

◎ 3月の例会について

- 3月13日 金曜日 まとめ例会

事務局の年末年始休暇について／12月27日(土曜日)～1月4日(日曜日)まで

**いわき経済同友会
ご入会のお薦め**

いわき市内の企業経営者ならどなたでも入会できます

- 会の趣旨に賛同される方は会員の推薦と所定の手続きによりどなたでも参加できます。
お問い合わせは下記へどうぞ。ご入会を心からお待ちしております。

発行 いわき経済同友会 里見 潤 事務局 〒970-8026 いわき市平字童子町4番地-18 いわき建設会館4F
 編集 情報委員会 清水雅昭 TEL 0246-23-1200 FAX 0246-23-1211
 委員 広報担当 岩尾英子・高萩和義・中田博道・山崎勇喜 HP担当 坂本和久・阿部晴康
<http://www.seiawaki.jp>
 E-mail: doyukai@triton.ocn.ne.jp